

# 直流電路地絡点携帯検出器

**DSP-F** 直流電路地絡点携帯検出器

**DSR-F** 直流電路地絡電流携帯変換器

直流電路の地絡点探索は、おまかせください。  
地絡故障箇所を迅速に発見・特定できます。

- 設備運転状態(活線状態)で地絡探査、地絡抵抗と地絡電流を表示しますので、的確な地絡点探査が可能です。
- クランプ変流器(ND-40 φ40)で、電線をクランプするだけで探査可能です。
- 液晶ディスプレイに地絡情報が表示されます。
- 表示された地絡情報は、**DSP-F**本体に記録可能です。
- DSP-F**本体のUSBコネクタを利用して記録した地絡情報データをPCに転送できます。
- DSR-F**の内部インピーダンスは直流地絡継電器(64D)と同様に高抵抗(50kΩ)ですので、運用にあたって高い安全性を確保しています。



ND-40(φ40)  
クランプ変流器  
(φ8の小形クランプ変流器もあります。)  
別途お問い合わせください。

(注) DSP-FはDS-IT、DS-MKA2と組み合わせても地絡点探査が可能です。別途お問い合わせください。

仕様 (DSP-F、DSR-Fはセットで使用することで地絡点探査ができます。)

型式	DSR-F
	直流電路地絡電流携帯変換器
測定可能地絡抵抗値	0~99.9kΩ
表示部	バックライト付液晶ディスプレイ(4行)
定格電源電圧	DC110V(90V~140V)
使用温度範囲	0~40℃(ただし、結露なきこと)
重量	9kg
本体外形寸法(mm)	335(縦)×415(横)×195(高さ)
付属品	・PN接続用リード線(2m)：2本 ・筒型ヒューズ DC125V 1A(φ15×50mm) 5本 ・デジタル抵抗器：1個 ・アース接続用リード線(2m)：1本
液晶ディスプレイ表示例	
総合地絡抵抗(R)	R + 5.0kΩDC
P極地絡抵抗(Rp)	Rp 5.0kΩ Va +110V
N極地絡抵抗(Rn)	Rn 99.9kΩ Vpn +110V
並列地絡抵抗(Ra)	Ra 5.0kΩ
	地絡点の電圧(Va) 電路電圧(Vpn)

型式	DSP-F	
	直流電路地絡点携帯検出器	
探査可能条件	地絡抵抗	0~10kΩ(継続している地絡に限る)
	対地静電容量	50μF以下
探査可能時間	同期調整後、約1時間	
表示部	バックライト付液晶ディスプレイ(4行)	
操作電源	単3アルカリ乾電池 8本 (バックライト点灯時 約5時間、消灯時 約10時間)	
使用温度範囲	0~40℃(ただし、結露なきこと)	
重量	3.2kg	
本体外形寸法(mm)	215(縦)×275(横)×135(高さ)	
付属品	・クランプ変流器 ND-40(φ40) ・光ファイバコード(1.5m)：1本 ・USBケーブル(2m)：1本 ・単3アルカリ電池：8本 ・取扱説明書：1部	
液晶ディスプレイ表示例		
漏れ電流(iR)	iR 0.30mA 5.0kΩ	
漏れ電流(iC)	iC 4.70mA 90 μF	
COS=Ir/I0	cos 0.07	
I0=√Ir <sup>2</sup> +Ic <sup>2</sup>		
年月日時分	2009 4/17 0:00 15	
	地絡抵抗(R) 対地静電容量 バッテリー残量、経過時間(分)	

### 注意(DSP-Fを使用するには)

- ・DSR-Fが必要です。DSP-F単体ではご使用になれません。
- ・DS-IT、DS-MKA2のいずれかの装置が設置されている回路の場合は、DSR-Fの代わりにDSP-Fを組み合わせ使用することができます。この場合は、DSR-Fは必要ありません。
- ・旧器種のDS-MNA-1、DS-MNB、DS-MKA、DSR-Dのいずれかの装置と組み合わせ使用することもできます。